

仙南地域広域行政事務組合  
消防署長 殿

申請者 住 所  
職業 (職)  
氏 名

電話

## 不 動 産 り 災 申 告 書

1	り災年月日	年 月 日	り災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者				
	り災場所							
2	建築・購入年月	建 築 又 は 購 入 金 額						
	推定・記録・記憶	推 定 ・ 記 録 ・ 記 憶 ・ 不 明						
	年 月	1 m <sup>2</sup> 当たりの金額			総 金 額 (円)			
3	取 得 後 の 経 過							
	年 月	種 別	修繕・改築・増築した箇所	面 積 (坪・m <sup>2</sup> )	修繕等に要した金額 (円)			
	年 月	修繕 改築 増築						
	年 月	修繕 改築 増築						
4	り 災 前 の 建 物 詳 細							
	建物の用途		屋 根	外 壁	階 数	延べ面積 (m <sup>2</sup> )		
	居住世帯数		世 帯		居住人員		人	
	氏 名	続柄	年 齢	性 別	氏 名	続柄	年 齢	性 別
				男・女				男・女
				男・女				男・女
			男・女				男・女	
			男・女				男・女	
5	建 物 ・ 収 容 物 以 外 の 罹 災 状 況							
	罹 災 物 件 名		罹 災 の 別		数 量 又 は 面 積		経 過 年 数	
			焼・爆・他				年	
			焼・爆・他				年	
		焼・爆・他				年		
6	火 災 保 険 の 契 約							
	契 約 会 社 名		契 約 年 月			保 険 金 額 (万 円)		

り 災 建 物 棟 別 書 (裏)

1	り災建物棟別名				
2	建築・購入年月		建築又は購入金額		
	推定・記録・記憶		推定・記録・記憶・不明		
	年 月		1㎡当たりの金額	総金額(円)	
3	取得後の経過				
	年 月	種別	修繕・改築・増築した箇所	面積 (坪・㎡)	修繕等に要した金額 (円)
	年 月	修繕 改築 増築			
	年 月	修繕 改築 増築			
4	り 災 前 の 建 物 詳 細				
	建物の用途	屋 根	外 壁	階 数	延べ面積 (㎡)
6	火 災 保 険 の 契 約 会 社 名				
	契 約 会 社 名				
1	り災建物棟別名				
2	建築・購入年月		建築又は購入金額		
	推定・記録・記憶		推定・記録・記憶・不明		
	年 月		1㎡当たりの金額	総金額(円)	
3	取得後の経過				
	年 月	種別	修繕・改築・増築した箇所	面積 (坪・㎡)	修繕等に要した金額 (円)
	年 月	修繕 改築 増築			
	年 月	修繕 改築 増築			
4	り 災 前 の 建 物 詳 細				
	建物の用途	屋 根	外 壁	階 数	延べ面積 (㎡)
6	火 災 保 険 の 契 約 会 社 名				
	契 約 会 社 名				

# 不動産り災申告書記載要領

## (1の欄)

罹災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

## (2の欄)

- 1 建築、購入年月日、金額の欄は、記録（帳簿や契約書など）によって明らかなものなのか、推定によるものかなど、あてはまるものを○で囲んでください。
- 2 金額の欄は、建物を取得した当時の土地の価格を除いた1㎡当たりの金額と、総金額を円単位で記入してください。

## (3の欄)

- 1 取得後の経過の欄は、建物を取得してから、規模の大きな建物の修繕、改築又は増築があった場合に記入して下さい。
- 2 修繕・改築・増築の欄は、いつ、どこの部分を、どのくらい(㎡)、修繕、改築、増築し、いくら(金額)かかったかを記入してください。

	年 月	修繕等した箇所		金 額
例) 改築	平成2年8月	1階事務所部分	30㎡	3,532,500円
例) 増築	昭和59年4月	2階住宅	20㎡	1,520,000円

## (4の欄)

- 1 罹災前の建物詳細の欄は、建物の用途、屋根、外壁の構造材、階数、延べ面積を記入してください。

用 途	屋 根	外 壁	階 数	延べ面積
例) 住 宅	日本瓦	モルタル	2階建	75㎡
例) 店舗・住宅	亜鉛鉄板	石綿セメント板	3階建	135㎡

- 2 居住世帯数・居住人員の欄は、建物内すべてに居住する世帯と人員を記入してください。

## (5の欄)

- 1 建物・収容物以外の罹災状況の欄は、建物・収容物以外の庭木類、塀などが罹災した場合に記入してください。
- 2 罹災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。
  - (1) 類：火災によって焼けた物及び熱によって炭化、溶融又は破損したものなど
  - (2) 爆：爆発により、壊れたものなど
  - (3) 他：消火のために受けた水損、破損、汚損など、煙により汚れたものなど、運び出すときに壊れたものなど

## (6の欄)

- 1 火災保険の加入が数社ある場合は、すべて記入してください。
- 2 保険金額は、契約会社別に万単位で記入してください。

## 備 考

1. この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
2. この申告書は、罹災した建物1棟について1枚を使用してください。
3. この申告書は、罹災した日から起算して7日以内に提出してください。
4. あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。
5. 火災による罹災証明を発行する場合は、この申告書が出ていると早く発行することができます。
6. この申告書でわからないことがありましたら、消防署担当者までご連絡ください。